

各位

会社名 : ユーピーアール株式会社
 代表者名 : 代表取締役 社長執行役員 酒田 義矢
 (コード番号 : 7065 東証市場第二部)
 問合わせ先 : 経営企画部長 市川 善教
 TEL : 03-3593-1728

2021年8月期通期業績予想の修正について

当社は本日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2020年10月15日に公表いたしました2021年8月期の通期業績予想を、以下のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

1. 2021年8月期通期業績予想の修正 (2020年9月1日～2021年8月31日)

【連結】

(単位：百万円・%)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり当期 純利益
前回発表予想(A)	13,559	884	1,116	725	94円78銭
今回修正予想(B)	12,850	492	800	515	67円40銭
増減額(B-A)	△709	△392	△316	△210	—
増減率 (%)	△5.2	△44.3	△28.3	△29.0	—
(参考) 前期連結実績 (2020年8月期)	12,732	1,134	1,381	984	128円55銭

2. 修正の理由

当社グループは、業種、規模、地域などが様々に異なる幅広い顧客と取引しており、新型コロナウイルス感染症の当社グループ業績への影響はマイナス面とプラス面の両方がありましたが、長期化によりマイナス面の影響が強くなる結果となりました。主力の保管用レンタルパレットについては、段階的な経済の回復により荷動きの回復を見込んでおりましたが、再度の緊急事態宣言の発出等、国内消費の低迷により流通在庫が減少し、保管需要が見込めるまでの回復には至っておらず、弱含みとなりました。

このため当社のコア事業であるレンタルパレットの売上が当初予想を下回る見込みであります。利益面につきましても、前期までに購入したパレットの減価償却費増加と稼働率低下に伴う保管料等の売上原価の増加を、売上の増加でカバー出来ず、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともすべての予想値が前回発表の予想を下回る見込みとなりました。これらを踏まえて2021年8月期の業績予想を修正いたします。

(注) 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は経済状況の変化、市場環境の変化及び他社との競合等様々な要因によって異なる場合があります。

以上